



取付説明書

カメラ接続用電源BOX

CAB106

取付説明書：090003-2922B700

取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。本機の実付けには、専門技術と経験が必要です。お買上げの販売店での取り付けをお薦めします。「取付説明書」をお読みにになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様へ

取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

もくじ

取り付ける前に

構成部品	2
安全に正しくお使いいただくために	2

接続について

システム接続例	4
---------	---

取り付けについて

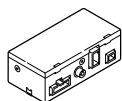
電源BOXおよびスイッチの実付け	10
ショートコネクタの使用方法	11

使用方法

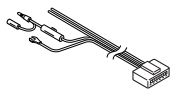
カメラの映像について	12
仕様	16

構成部品

作業前に構成部品が揃っているか確認してください。



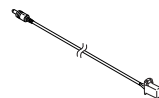
① 電源BOX
× 1



② 接続コード
(電源用) × 1



③ スイッチ
× 1



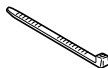
④ 接続コード
(AVN接続用) × 1



⑤ ショートコネクタ
× 2



⑥ 両面テープ
(電源BOX用) × 1



⑦ バンドクランプ
× 2



⑧ クランプ
× 2



⑨ ハーネス固定テープ
× 2

安全に正しくお使いいただくために

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機取り付けのために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



アドバイス

本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
知っておくと便利なこと、知っておいていただきたいこと

警告

- 本機はDC12V $\ominus$ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。
- 本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。
- 車体に穴をあけて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行う。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や発火、事故の原因となります。
- 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス $\ominus$ 端子をはずす。プラス $\oplus$ とマイナス $\ominus$ 経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となり危険です。
- 本機を分解したり、改造しない。事故、火災、感電や故障の原因になります。
- 万一、異物が入った、水が入った、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 視界や運転の妨げになる場所へは取り付けないください。交通事故の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。
- 他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

注意

- 本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れることがあり危険です。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- 本機は、車庫入れや縦列駐車の際に後退運転の参考となる車両後方確認が目的です。イタズラ等その他の目的では、使用しないでください。
- 必ず周囲の安全を確認してから後退運転を行ってください。

システム接続例

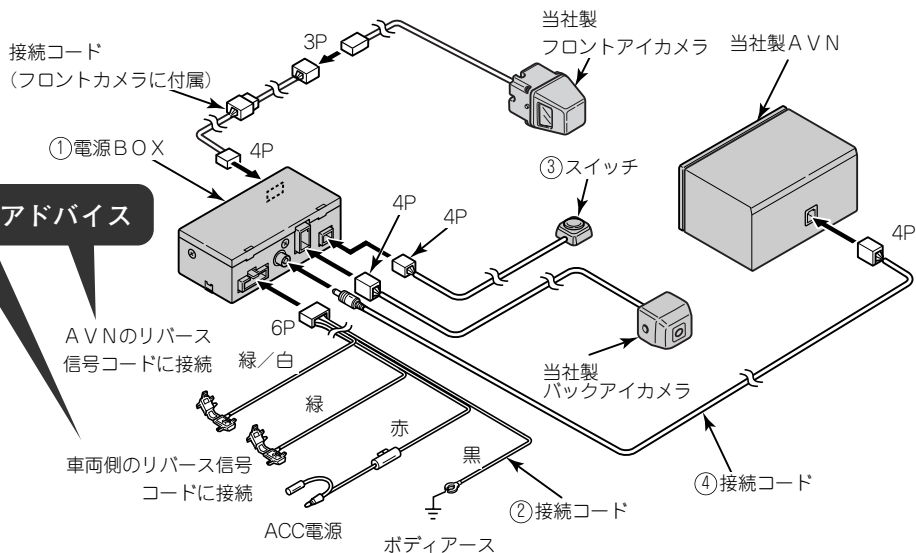
警告

- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

■当社製AVN（フロントアイカメラ非対応モデル）＋当社製バックアイカメラ＋当社製フロントアイカメラ＋CAB106の場合

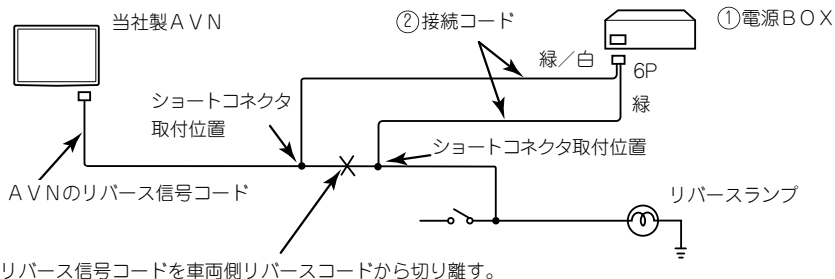
アドバイス

フロントアイカメラのみ接続する場合も同様の配線です。バックアイカメラのみの場合はAVNと直接接続可能です。



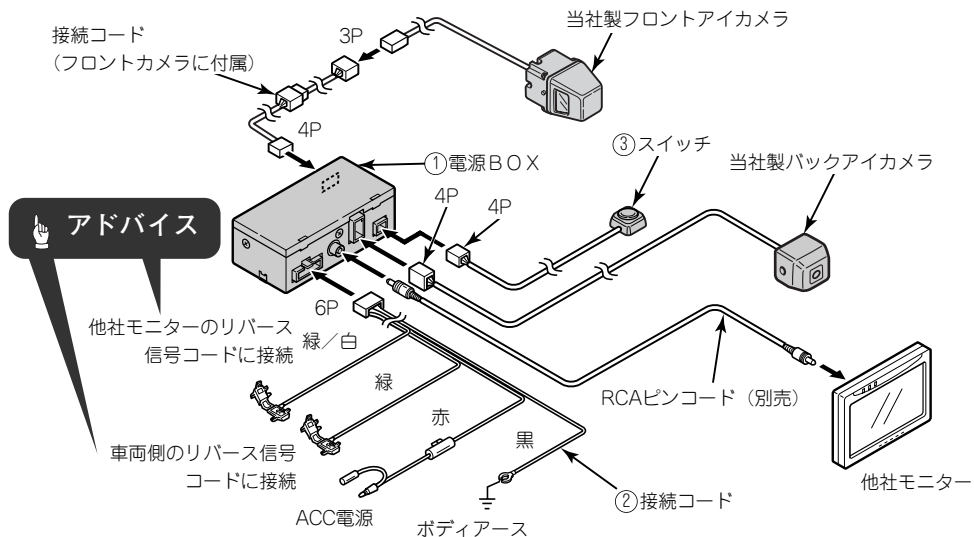
アドバイス

AVNのリバース信号コードをカットし、本製品に同梱のショートコネクタを使用してAVNのリバース信号コードおよび車両側のリバース信号コードに接続してください。



AVNのリバース信号コードを車両側リバースコードから切り離す。

■他社モニター（リバース連動タイプ）＋当社製バックアイカメラ ＋当社製フロントアイカメラ＋CAB106の場合



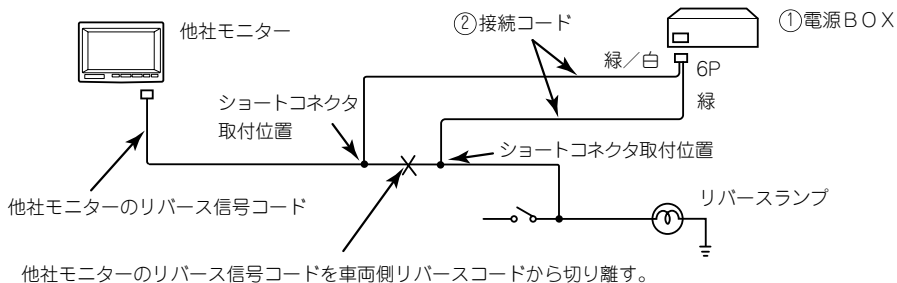
⚠ 警告

他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

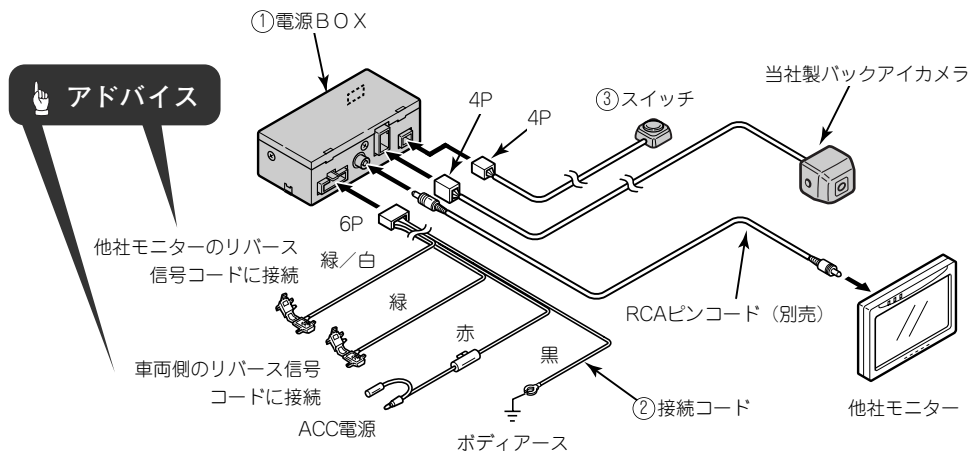


アドバイス

接続しているリバース信号コードをカットし、本製品に付属のショートコネクタを使用して他社モニターのリバース信号コードおよび車両側のリバース信号コードに接続してください。



■他社モニター（リバース連動タイプ）＋当社製バックアイカメラ ＋CAB106の場合

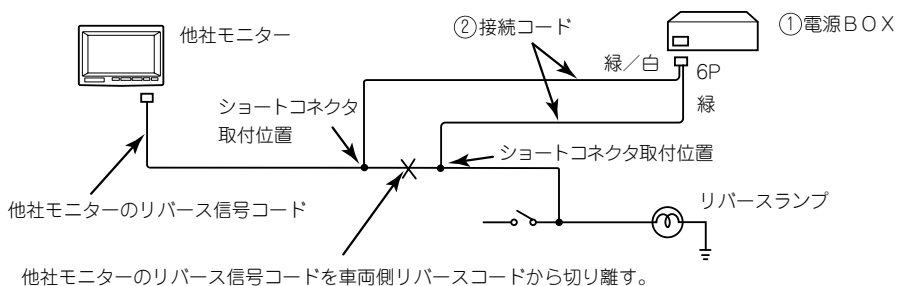


⚠ 警告

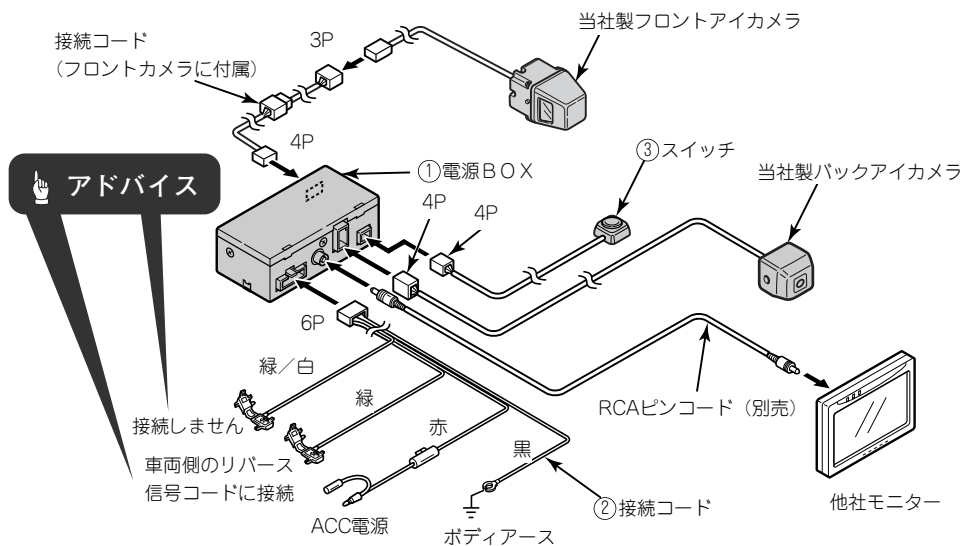
他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

👉 アドバイス

接続しているリバース信号コードをカットし、本製品に付属のショートコネクタを使用して他社モニターのリバース信号コードおよび車両側のリバース信号コードに接続してください。



■他社モニター（リバース連動なし）＋当社製バックアイカメラ ＋当社製フロントアイカメラ＋CAB106の場合



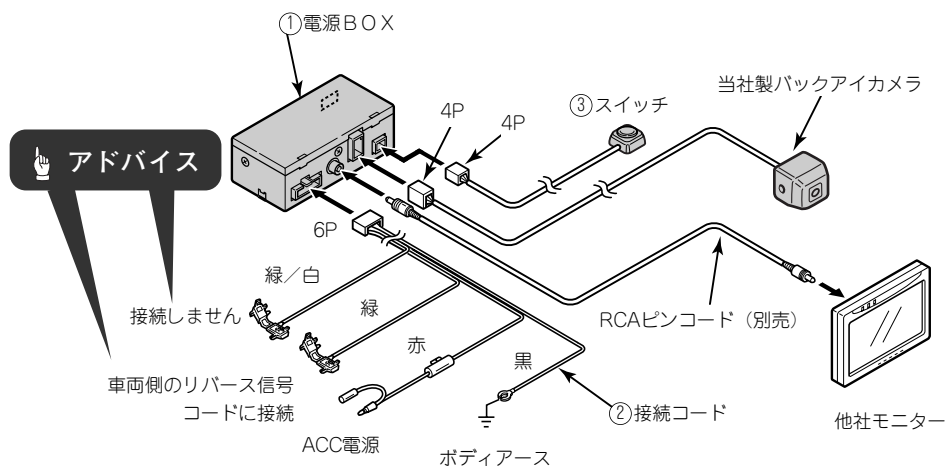
⚠ 警告

他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

👉 アドバイス

緑／白コード：接続しません。コードの先端にテープを巻いて絶縁処理をしてください。
 緑コード：車両のリバースコードにショートコネクタを使用して接続してください。

■他社モニター（リバーズ連動なし）+当社製バックアイカメラ
+CAB106の場合



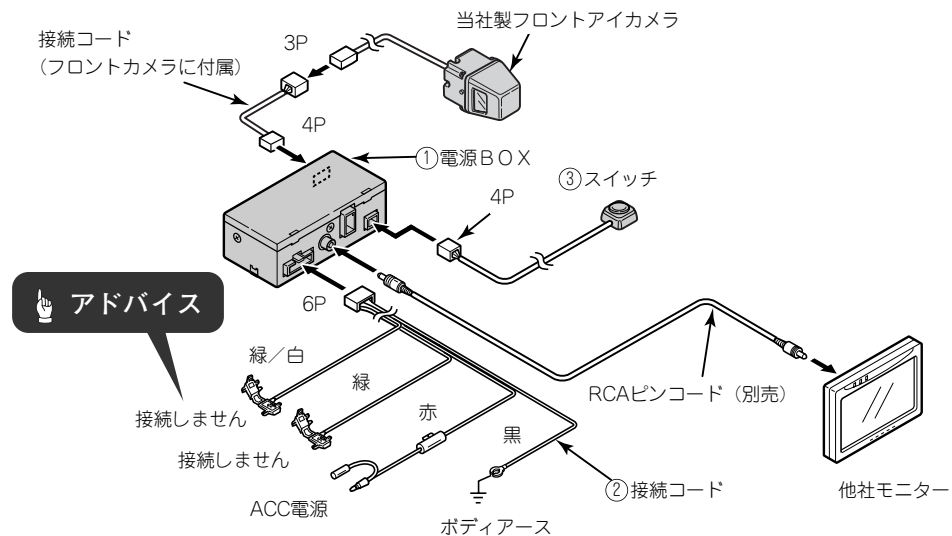
警告

他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

 アドバイス

緑／白コード：接続しません。コードの先端にテープを巻いて絶縁処理をしてください。
緑コード：車両のリバースコードにショートコネクタを使用して接続してください。

■他社モニター＋当社製フロントアイカメラ＋CAB106の場合



⚠ 警告

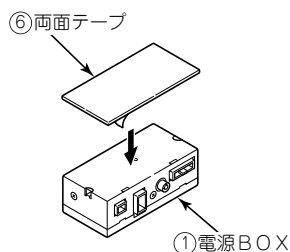
他社モニターと本機を組み合わせる場合は、他社接続機器メーカーが指示している警告・注意事項等を厳守してください。正常に動作しなかったり、事故の原因となります。

👉 アドバイス

コードの先端にテープを巻いて絶縁処理をしてください。

電源BOXおよびスイッチの取り付け

- 1 電源BOX裏面に両面テープを貼り付ける。



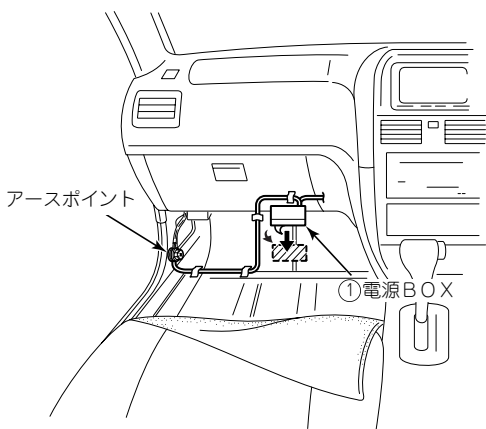
- 2 電源BOXを助手席足元のカーペット下のフロア部分に取り付ける。



アドバイス

貼り付ける前に貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分にふき取ってください。

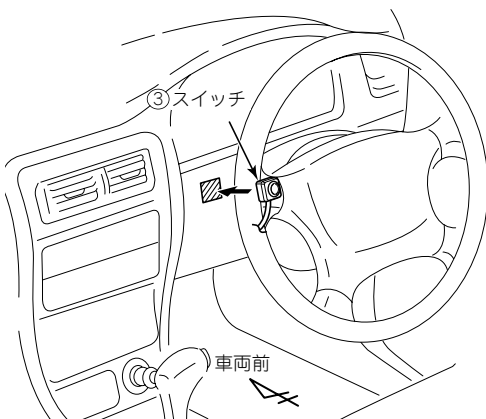
- 3 電源BOXのアースコードをボディーアースのとれる金属部分へ取り付ける。



- 4 スイッチをクラスターパネルの右横等、操作性の良い位置に取り付ける。

⚠注意

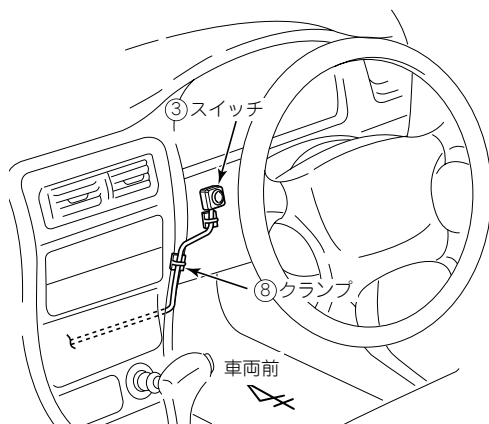
運転操作の妨げになるような場所には取り付けないでください。



- 5** スイッチコードをクランプで固定しながら電源B
OX取付位置まで配線する。

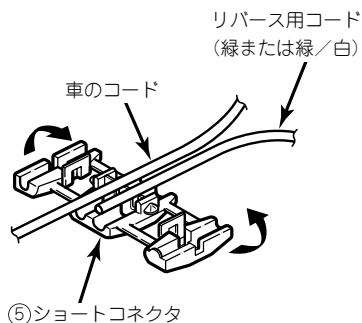
⚠ 注意

コードを配線する際は、運転操作の妨げにならないように配線してください。

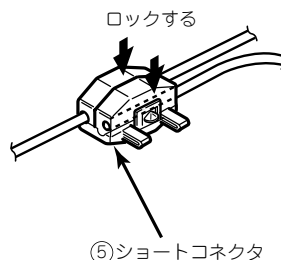


ショートコネクタの使用方法

- 1** リバース用コード（緑または緑／白）と車のコードをショートコネクタに挿入する。
- 2** ショートコネクタのターミナル（金属部）をブライヤー等で押し込む。



- 3** ショートコネクタのふたをかぶせブライヤやペンチ等でロックがかかるまではさみ込む。



カメラの映像について

⚠ 注意

カメラ映像を映し出す際は、取付するカメラ側の取付説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。



アドバイス

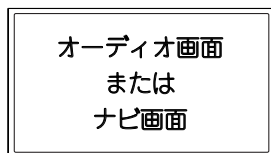
当社製AVNと接続した場合またはリバース信号がある（リバース連動タイプ）の他社モニターと接続した場合の映像を表示（切り替え）方法です。

リバース信号がないまたはナビゲーション機能付きの他社モニターに接続した場合の映像表示（切り替え）方法は、15ページを参照ください。

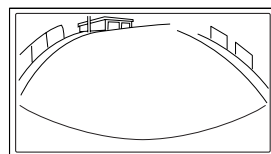
ー当社製バックアイカメラのみ接続している場合ー

■ オーディオ画面またはナビ画面からバックアイカメラ映像に切り替える場合

- 1 シフトレンジをリバースにするまたは付属のスイッチを押す。



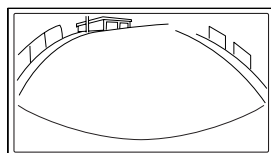
バックアイカメラ映像



■ バックアイカメラ映像からオーディオ画面またはナビ画面に切り替える場合

- 1 シフトレンジをリバース以外にするまたは付属のスイッチを押す。

バックアイカメラ映像



オーディオ画面
または
ナビ画面



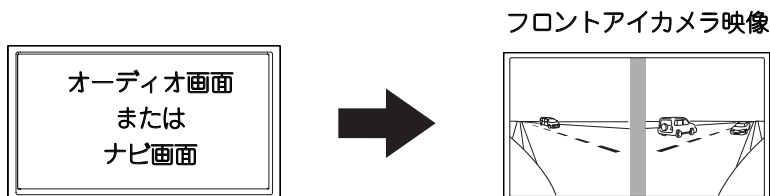
アドバイス

スイッチでONした場合、スイッチを押してから2分後に自動的にナビ画面またはオーディオ画面へ戻ります。

ー当社製フロントアイカメラのみ接続している場合ー

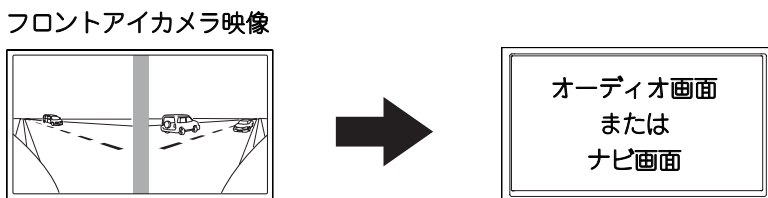
■ オーディオ画面またはナビ画面からフロントアイカメラ映像に切り替える場合

- 1 付属のスイッチを押す。



■ フロントアイカメラ映像からオーディオ画面またはナビ画面に切り替える場合

- 1 付属のスイッチを押す。



⚠ 注意

- 当社製AVNと接続している場合、フロントアイカメラ映像からナビ画面（オーディオ画面）にスイッチを押さずに戻る（現在地釦やAUDIO釦などを押す）とナビ画面での自車位置マークが正確に表示しません。（自車が進んでいるのに自車位置マークが後退するなど）必ずフロントアイカメラ映像からナビ画面またはオーディオ画面への移行は、スイッチを押して行ってください。
- 他社モニター（リバース連動タイプ）と接続している場合、フロントアイカメラ映像からナビ画面に戻った時、自車位置が正確に表示されないことがあります。（自車位置が後方にずれるなど）
- 本製品はリバース信号を用いてフロントアイカメラ映像を表示しているため、接続する製品によってはフロントアイカメラ映像表示中に「後退時は直接後方を確認しながら運転して下さい」等のバックアイカメラ用表示を行います。

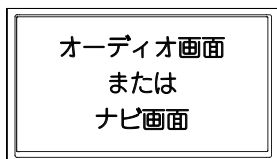
👉 アドバイス

フロントアイカメラの映像は、スイッチを押してから2分後に自動的にナビ画面またはオーディオ画面へ戻ります。

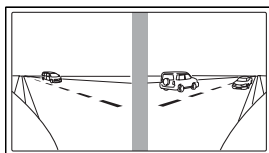
ー当社製バックアイカメラと当社製フロントアイカメラを同時装着した場合ー

■ オーディオ画面またはナビ画面からフロントアイカメラ映像に切り替える場合

- 1 付属のスイッチを押す。



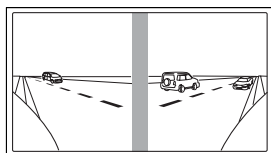
フロントアイカメラ映像



■ フロントアイカメラ映像からオーディオ画面またはナビ画面に切り替える場合

- 1 付属のスイッチを押す。

フロントアイカメラ映像



オーディオ画面
または
ナビ画面

⚠ 注意

- 当社製AVNと接続している場合、フロントアイカメラ映像からナビ画面（オーディオ画面）にスイッチを押さずに戻る（現在地釦やAUDIO釦などを押す）とナビ画面での自車位置マークが正確に表示しません。（自車が進んでいるのに自車位置マークが後退するなど）必ずフロントアイカメラ映像からナビ画面またはオーディオ画面への移行は、スイッチを押して行ってください。
- 他社モニター（リバース連動タイプ）と接続している場合、フロントアイカメラ映像からナビ画面に戻った時、自車位置が正確に表示されないことがあります。（自車位置が後方にずれるなど）
- 本製品はリバース信号を用いてフロントアイカメラ映像を表示しているため、接続する製品によってはフロントアイカメラ映像表示中に「後退時は直接後方を確認しながら運転して下さい」等のバックアイカメラ用表示を行います。

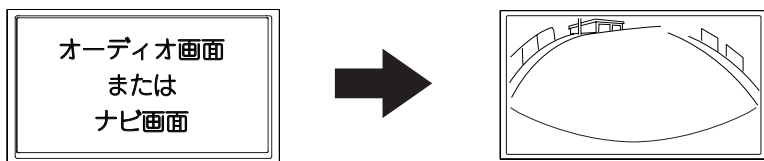


アドバイス

フロントアイカメラの映像は、スイッチを押してから2分後に自動的にナビ画面またはオーディオ画面へ戻ります。

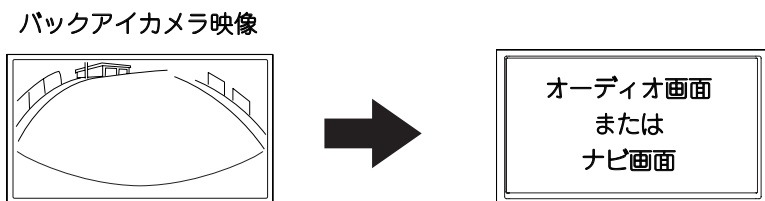
■ オーディオ画面またはナビ画面からバックアイカメラ映像に切り替える場合

- 1 シフトレンジをリバースにする。



■ バックアイカメラ映像からオーディオ画面またはナビ画面に切り替える場合

- 1 シフトレンジをリバース以外にする。



アドバイス

リバース信号がないまたはナビゲーション機能付きの他社モニターに接続した場合（電源BOXのリバース端子と他社モニターのリバース端子を接続していない場合）は、以下の要領でカメラ映像を表示させてください。

- 1 他社モニターを電源BOXを接続している映像モード（ビデオ等）に切り替える。
（組み合わせるモニターの説明書を参照してください。）
- 2 付属のスイッチON/OFFでフロントアイカメラ映像をON/OFFします。
- 3 シフトレンジのリバースをON/OFFすることにより、バックアイカメラ映像をON/OFFします。
※リバースON（バックアイカメラ映像ON）の状態時は、付属のスイッチON/OFFは効きません。
- 4 カメラ映像を見ない場合は、他社モニターの映像モードを元に戻します。
（組み合わせるモニターの説明書を参照してください。）



—本機の仕様および外観は、改善のために予告なく変更することがあります。—

電 源 電 圧	:	DC13.8V (バックアイカメラ用電源電圧：DC6V±0.3V) (フロントアイカメラ用電源電圧：DC6V±0.3V)
消 費 電 流	:	200mA (フロントアイカメラ、バックアイカメラ使用時)
使 用 温 度 範 囲	:	-20℃～+65℃
保 存 温 度 範 囲	:	-40℃～+85℃
外 形 寸 法 (W×H×D)	:	約100mm×30mm×50mm
質 量 (重 量)	:	約260g (含むコード)